

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	経常的事務事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---------	-----------

事業名	389	保育所通園バス運転管理運営経費	区分	01 一般会計
基本施策	08	子どもを産み育てやすい環境をつくる	コード	03 民生費
施策	2	保育所・幼稚園等における保育・教育の充実	項目	04 児童福祉費
基本計画該当頁	76	担当部課	コード	01 児童福祉総務費
行革大綱の重点事項番号		名称	753000	101 児童福祉一般事業経費
			04	04 保育所通園バス運転管理運営経費
評価者氏名	奥田 充法	連絡先	52 - 3228	
			(内線)	106

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	さくら保育園へ通園する3歳以上の園児 (対象件数)	3歳以上の通園児が安全に通園できる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	平成15年4月に青山地域内の3保育所(園)を統合し、さくら保育園となり、それぞれの地域から遠距離となった上津・種生・矢持地区の3歳以上の児童の送迎として通園バスを運行することにより保護者の軽減が図られる。バス運行は業者委託で入札により受託業者を決定している。	状況変化等 バスを利用する園児は、保育所入所希望者により年々変動する。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
バス運行路線	線	目標 3	実績 3	3	3
通園バス(3歳児以上)利用児童数	人	目標 26	実績 30	21	20
		目標	実績		
		目標	実績		
		目標	実績		
		目標	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
対象児童の利用比率(利用者数/対象児童数)	通園バス運行対象地域の通園バス(3歳児以上)利用児童数を分母とし、利用者数を分子とする対象児童利用率を指標とした。	%	目標 100	実績 100	100	100
			目標	実績		
			目標	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性	4	送迎を行うことで、保護者の送迎時における負担が軽減される。3歳以上の通園児も安全に通園している。
達成度	4	年度により園児数及び入所児童が変動し、利用率が年度により変動するが利用率は高い。
効率性	4	委託については入札を行い、適正なバス運行管理委託のもと事業を実施している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	過去保育園統合の経緯等を尊重し、地域における子育て支援の一環として継続。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)												
委託		委託料			5,922	委託料			5,976	委託料			6,150	委託料			6,150
		工事															
進捗率(%)		事業費計(A) 5,922				事業費計(A) 5,976				事業費計(A) 6,150				事業費計(A) 6,150			
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人	1,440												
フルコスト(A)+(B)		7,362				7,416				7,590				7,590			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	金額
国庫支出金	5,922
県支出金	5,976
地方債	6,150
受益者負担	6,150
その他	
一般財源	5,922
計	5,922
計	5,976
計	6,150
計	6,150

備考 特定財源の名称・補助基本額・率
地方債の区分と充当率等